

長崎県観光動向調査 (令和5年10~12月分)

● 主要指標

令和5年10~12月

	対象施設	延べ宿泊客数 利用者数	R5-R4 同期比		(参考)R5-R1 同期比
			増減率	増減数	増減率
主要宿泊施設	190	1,431千人	▲ 1.5%	▲21千人	+ 2.5%
主要観光施設	28	1,510千人	▲ 2.1%	▲32千人	

令和5年7~9月

	対象施設	延べ宿泊客数 利用者数	R5-R4 同期比		(参考)R5-R1 同期比
			増減率	増減数	増減率
主要宿泊施設	193	1,403千人	+ 11.2%	+ 141千人	+ 0.5%
主要観光施設	28	1,350千人	+ 28.4%	+ 298千人	

	主要宿泊施設 客室稼働率	前年同期比 (ポイント)
10~12月累計	69.4%	▲ 2.3
10月	70.2%	+ 2.4
11月	74.6%	▲ 2.7
12月	63.5%	▲ 6.6

● 概況

- 主要宿泊施設の宿泊客数は、10月は各種イベントの開催などにより関東からの宿泊客が増加したことなどから、対前年同月比+6.8%となった。11月以降は、前年の全国旅行支援の開始などによる旅行需要の回復の反動もあり、県内や福岡などの宿泊客の減少が見られたことから、11月の対前年同月比は▲1.4%、12月の対前年同月比は▲9.3%となった。10~12月期の宿泊客数では、対前年同期比▲1.5%となったものの、対R1年同期比では+2.5%とコロナ感染拡大前の同程度まで回復した。
- 主要観光施設の利用者数は、企画展『遠藤周作 生誕100年記念事業』が行われている遠藤周作文学館や修学旅行生の来訪が好調であった長崎原爆資料館など前年同期を上回る施設があった一方で、前年の施設利用割引効果の反動から入館者数が減少した施設もあったことから、対前年同期比では▲2.1%となった。

ブロック別の主な増減要因

【長崎・西彼ブロック】

10月は、4年ぶりの通常開催となった長崎くんちが三連休と重なったことにより、関東からの宿泊客が増加したことなどから対前年同月比+8.4%となった。11月以降は、長崎駅周辺の大規模商業施設の開業に伴う宿泊需要や韓国などの外国人の宿泊客が増加したものの、県内の宿泊客が減少したことから、11月は▲0.2%、12月は▲10.1%となり、10～12月期の宿泊客数では対前年同期比▲0.6%となった。

【佐世保・西海・東彼・北松ブロック】

10月は、関東の宿泊客や台湾の団体客を中心に増加が見られたことから対前年同月比+2.1%となったものの、前年の一部市の旅行割引の反動減などの影響により、福岡からなどの宿泊客が減少したことから、対前年同期比では▲2.6%となった。

【平戸・松浦ブロック】

ビジネス需要は順調に推移していたものの、前年の旅行割引の効果で福岡や県内の宿泊客が増加していたことの反動減が見られたことから、12月の対前年同月比は▲27.6%となり、10～12月期の宿泊客数は対前年同期比▲21.5%となった。

【諫早・大村ブロック】

半導体関連を中心としたビジネス客の宿泊需要が増加したことなどから、11月の対前年同月比+4.0%となり、10～12月期の宿泊客数では対前年同期比▲0.2%となった。

【島原半島ブロック】

福岡や熊本など九州からの宿泊客の増加が見られたことから、10月の対前年同月比は+9.0%となったものの、県内の宿泊客が減少したことにより10～12月期の対前年同期比▲1.7%となった。

【五島ブロック】

五島列島が舞台の連続ドラマ放送の効果などにより、関東を中心に宿泊客が増加したことから、10月の対前年同月比は+9.2%となったものの、前年の市の旅行割引などの反動で関東からの宿泊客が減少したことから、10～12月期の宿泊客数は対前年同期比▲4.6%となった。

【壱岐ブロック】

10～12月期全体の宿泊客数は、前年の市の旅行割引の反動減により、福岡や県内からの宿泊客の減少があったことから、対前年同期比▲11.0%となった。

【対馬ブロック】

韓国釜山を結ぶ国際定期航路が毎日運航したことにより、韓国の宿泊客が増加したことなどから、10～12月期の宿泊客数は対前年同期比+64.0%となった。

【参考】外国人観光客（宿泊客）の動向

韓国や台湾などの東アジアの訪日外国人宿泊客が大幅に増加したことから、10～12月期全体の対前年同期比は+171.4%となり、対R1年同期比でも+14.9%となった。

● 令和5年1～12月の観光動向

令和5年1～12月

	対象施設	延べ宿泊客数 利用者数	R5-R4 同期比		(参考)R5-R1 同期比
			増減率	増減数	増減率
主要宿泊施設	193	5,455千人	+17.3%	+805千人	+0.0%
主要観光施設	28	5,398千人	+23.8%	+1,036千人	

※主要宿泊施設の対象施設数は、四半期ごと公表数字の平均値

	主要宿泊施設 客室稼働率	前年同期比 (ポイント)
R5 年間	66.4%	+5.7

● 第1四半期から第3四半期までの主な動向（主要宿泊施設の宿泊客数）

※既発表資料より抜粋

○1～3月 +62.4%

令和4年1～3月期は、感染力が強いオミクロン株の急拡大を受けてまん延防止重点措置が適用されたことなどで、旅行需要は一時的に低調であったものの、県や一部市による旅行割引の効果などで改善傾向となりつつあった。

令和5年1～3月期は3年ぶりに行動制限がない年末年始となったことや全国旅行支援の影響、各地区の大型イベントの再開などにより旅行需要が堅調に推移し、主要宿泊施設の宿泊客数は、1～3月全体の対前年同期比+62.4%となった。対R1年同期比で見ると、▲2.1%とほぼコロナ禍以前の水準まで回復した。

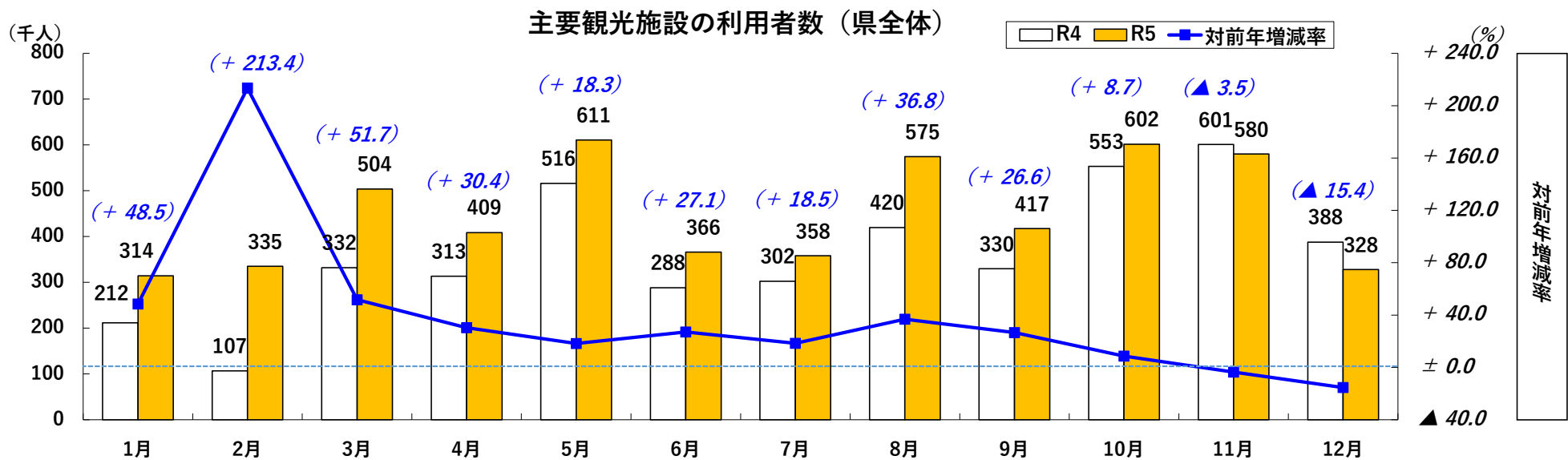
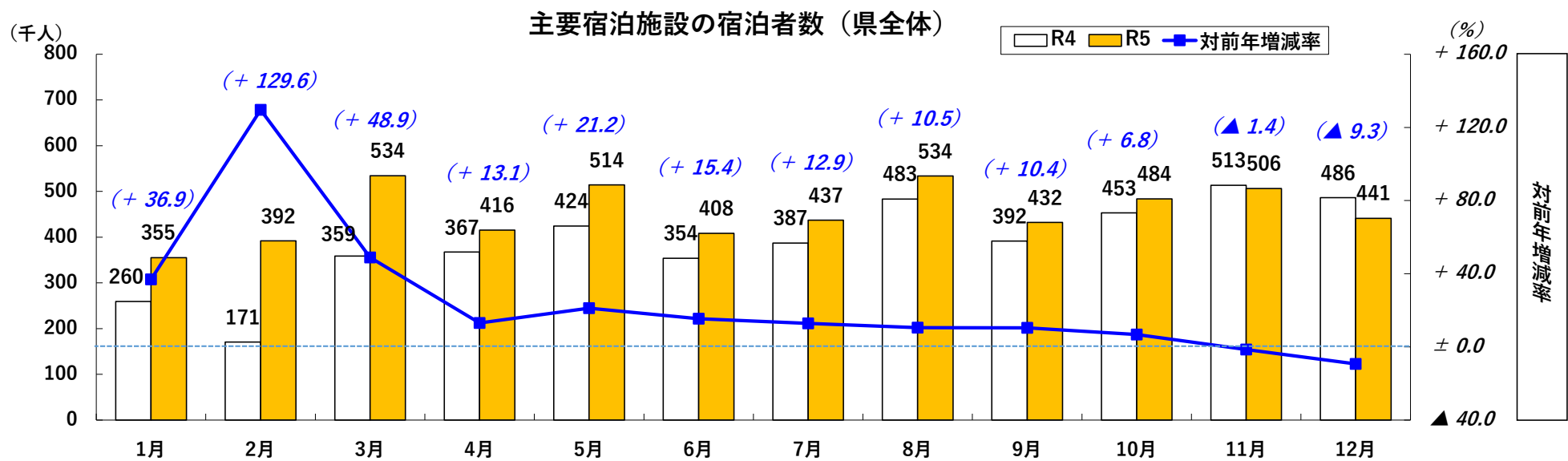
○4～6月 +16.8%

主要宿泊施設の宿泊客数は、5月8日に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したことや外国人訪問客の水際措置が終了となったこと、西九州新幹線開業後初のGWを迎えたことなどから、5月の対前年同月比+21.2%となった。また、全国旅行支援の効果や各種イベントの開催などにより、旅行需要が堅調に推移したことから、4～6月全体の対前年同期比+16.8%となり、対R1年同期比でも▲1.1%とコロナ感染拡大前の同程度まで回復した。

○7～9月 +11.2%

主要宿泊施設の宿泊客数は、7月は前年の新型コロナウイルス感染拡大の影響で旅行需要が低下した状況にあったことから、対前年同月比+12.9%となった。8月は台風の影響による宿泊予約のキャンセルがあったものの、本年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類感染症へ変更して以降、初めての夏休み・お盆期間となり、宿泊客の増加がみられたことから対前年同月比+10.5%となった。7～9月期の宿泊客数は、対前年同期比+11.2%となり、対R1年同期比でも+0.5%とコロナ感染拡大前の同程度まで回復した。

(参考資料)



■ 地域ブロック別の宿泊動向（対前年同月増減率）※サンプル調査

（単位：％）

	1月	2月	3月	1～3月	4月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月	10月	11月	12月	10～12月	累計
県 合 計	36.9	129.6	48.9	62.4	13.1	21.2	15.4	16.8	12.9	10.5	10.4	11.2	6.8	▲ 1.4	▲ 9.3	▲ 1.5	17.3
長 崎 ・ 西 彼	54.3	148.6	52.6	74.0	21.5	23.2	19.3	21.5	10.4	14.4	9.1	11.4	8.4	▲ 0.2	▲ 10.1	▲ 0.6	20.6
佐 世 保 ・ 西 海 東 彼 ・ 北 松	33.2	164.3	55.9	68.8	9.8	22.6	13.6	15.7	12.3	2.9	8.3	7.2	2.1	▲ 2.7	▲ 6.4	▲ 2.6	15.9
平 戸 ・ 松 浦	17.8	168.1	51.2	59.5	▲ 5.4	3.4	▲ 10.2	▲ 4.0	▲ 12.6	▲ 8.4	▲ 15.1	▲ 11.6	▲ 10.8	▲ 24.3	▲ 27.6	▲ 21.5	▲ 1.7
諫 早 ・ 大 村	10.1	26.3	7.5	13.7	▲ 1.9	6.6	0.8	1.9	15.3	6.8	5.4	9.1	6.2	4.0	▲ 10.9	▲ 0.2	5.9
島 原 半 島	31.9	157.8	66.9	72.8	9.6	26.9	20.9	19.4	25.8	20.5	19.0	21.5	9.0	▲ 2.1	▲ 10.8	▲ 1.7	21.8
五 島	38.4	86.7	50.4	56.6	35.3	24.5	36.4	31.2	16.2	8.0	32.1	17.3	9.2	▲ 2.9	▲ 22.9	▲ 4.6	20.3
吉 岐	12.9	157.4	21.7	44.3	▲ 15.7	22.2	18.2	8.3	13.7	5.7	27.2	13.3	▲ 9.2	▲ 10.9	▲ 14.1	▲ 11.0	9.6
対 馬	13.5	60.0	24.7	30.5	33.8	39.9	55.7	43.5	84.9	99.0	69.1	83.8	79.8	50.8	63.6	64.0	57.6

■ 国・地域別の宿泊動向（対前年同月増減率）※サンプル調査

（単位：％）

	1月	2月	3月	1～3月	4月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月	10月	11月	12月	10～12月	累計
外 国 人 合 計	464.9	263.1	436.5	378.1	397.8	286.5	307.9	327.8	328.5	289.8	272.0	297.8	367.4	170.1	83.8	171.4	265.8
ア ジ ア	2,481.2	2,060.4	2,193.1	2,225.9	2,513.4	2,007.7	2,805.7	2,411.5	3,744.6	2,027.7	1,673.5	2,308.5	1,027.5	281.5	116.2	263.2	774.3
中 国	224.7	171.6	220.7	208.3	505.3	215.8	2,494.6	578.3	2,205.8	1,423.8	2,019.8	1,818.7	603.3	219.4	224.6	282.2	517.4
台 湾	10,013.8	1,362.6	12,168.0	3,647.8	11,748.3	21,168.4	34,382.4	20,421.5	54,533.3	21,143.5	80,200.0	39,658.1	3,562.0	671.1	311.2	675.0	2,488.3
香 港	2,978.1	2,786.3	3,362.0	3,048.9	17,992.3	38,380.0	5,436.2	10,481.5	8,765.0	7,302.2	2,168.7	5,114.3	880.2	301.1	268.9	358.9	1,218.5
韓 国	18,890.6	15,165.1	15,452.1	16,246.3	14,730.2	7,205.4	9,033.8	9,661.5	5,905.1	2,246.3	2,763.3	3,014.4	1,377.2	262.7	63.3	234.0	818.0
ヨ ー ロ ッ パ	278.4	1,918.5	2,325.5	960.4	3,673.0	1,027.1	664.8	1,328.5	1,378.8	1,489.4	1,081.8	1,326.2	529.5	285.0	20.9	272.8	650.8
イ ギ リ ス	656.3	389.5	978.3	696.6	3,600.0	361.3	713.9	804.6	895.8	511.9	2,811.1	910.7	458.2	248.4	109.8	248.1	501.1
フ ラ ン ス	1,733.3	2,050.0	2,111.1	1,978.9	1,106.1	1,031.4	457.1	860.2	1,409.5	825.9	105.1	477.0	46.8	289.0	▲ 44.3	92.1	300.9
ド イ ツ	3,050.0	2,600.0	皆増	8,475.0	6,477.8	1,111.1	567.9	1,564.4	677.6	2,315.8	2,145.5	1,275.9	965.1	257.8	42.3	393.2	783.2
ア メ リ カ	161.1	▲ 19.5	29.9	41.8	31.2	26.1	▲ 41.3	5.1	▲ 29.8	▲ 43.9	▲ 22.0	▲ 32.5	4.9	4.8	▲ 7.2	1.2	▲ 1.0
オ ー ス ト ラ リ ア	4,180.0	皆増	7,128.6	7,133.3	4,539.1	2,895.5	458.5	1,519.4	162.8	927.3	1,804.0	597.7	501.6	406.5	149.4	314.8	654.7

■ 地域ブロック別の宿泊動向（対R1年同月増減率）※サンプル調査

（単位：％）

	1月	2月	3月	1～3月	4月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月	10月	11月	12月	10～12月	累計
県 合 計	▲2.1	▲7.2	2.0	▲2.1	▲6.6	▲1.4	5.6	▲1.1	0.3	▲5.9	10.1	0.5	1.0	3.0	3.6	2.5	0.0
長 崎 ・ 西 彼	11.9	▲3.8	10.5	6.0	3.4	3.0	8.8	4.8	3.3	▲1.9	12.6	4.1	▲2.2	5.5	3.2	2.0	4.1
佐 世 保 ・ 西 海 東 彼 ・ 北 松	▲6.6	▲7.1	▲2.7	▲5.1	▲12.9	▲1.8	8.2	▲3.1	▲2.0	▲12.2	6.0	▲4.4	3.0	6.9	8.0	6.0	▲1.6
平 戸 ・ 松 浦	▲19.4	▲5.9	3.0	▲6.4	▲6.3	1.1	▲3.7	▲2.9	▲16.8	▲13.9	▲7.0	▲13.2	▲6.6	▲11.3	▲5.3	▲7.9	▲7.7
諫 早 ・ 大 村	33.8	12.7	23.2	22.7	11.0	16.4	28.0	18.3	33.2	18.8	31.3	27.4	22.5	19.8	13.1	18.6	21.7
島 原 半 島	▲27.0	▲20.3	▲15.5	▲20.4	▲25.6	▲24.6	▲11.9	▲21.4	▲21.2	▲23.0	▲5.7	▲17.8	▲17.1	▲20.0	▲12.0	▲16.7	▲19.0
五 島	30.5	35.1	41.9	36.7	21.5	35.9	16.9	25.2	13.4	20.3	28.8	20.4	23.4	28.7	24.7	25.7	26.1
吉 岐	▲13.0	11.9	▲20.4	▲9.9	▲26.3	▲15.3	▲20.7	▲20.2	▲5.4	▲12.6	▲19.8	▲12.3	2.7	▲35.0	▲34.1	▲23.3	▲16.4
対 馬	▲53.2	▲57.8	▲34.1	▲48.4	▲39.1	▲11.7	▲10.6	▲20.4	24.8	58.3	63.4	47.6	85.6	58.9	44.3	62.8	0.4

■ 国・地域別の宿泊動向（対R1年同月増減率）※サンプル調査

（単位：％）

	1月	2月	3月	1～3月	4月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月	10月	11月	12月	10～12月	累計
外 国 人 合 計	▲47.5	▲56.6	▲48.7	▲51.0	▲31.6	▲31.0	▲38.8	▲33.8	▲17.8	▲9.6	▲2.5	▲11.0	12.2	27.2	5.5	14.9	▲23.7
ア ジ ア	▲61.4	▲64.3	▲58.1	▲61.2	▲42.5	▲41.1	▲41.4	▲41.7	▲26.9	▲12.3	6.0	▲14.5	27.3	33.5	17.3	25.8	▲29.9
中 国	▲86.4	▲90.1	▲85.9	▲87.5	▲75.8	▲67.5	▲65.6	▲68.8	▲60.4	▲69.4	▲59.9	▲64.0	▲65.4	▲62.6	▲56.5	▲61.4	▲70.2
台 湾	▲31.2	▲59.1	▲51.1	▲49.3	▲46.1	▲34.4	▲36.8	▲38.7	▲23.9	▲33.7	▲23.8	▲26.8	▲19.8	▲7.4	29.6	▲4.7	▲31.3
香 港	▲41.9	▲58.1	▲56.6	▲54.4	▲31.6	▲34.0	▲37.5	▲34.6	▲26.8	▲3.4	▲44.6	▲24.6	▲28.5	▲15.0	▲14.6	▲19.0	▲31.9
韓 国	▲67.1	▲66.3	▲61.3	▲64.8	▲45.0	▲45.5	▲36.2	▲42.8	▲1.5	135.4	381.5	83.9	532.4	343.7	211.5	333.6	▲12.9
ヨ ー ロ ッ パ	▲38.9	12.0	▲45.5	▲35.4	▲29.8	▲19.5	▲5.4	▲22.0	12.9	11.4	▲33.2	▲4.6	▲49.6	38.5	▲7.9	▲21.5	▲19.3
イ ギ リ ス	▲31.2	▲51.4	▲61.0	▲53.5	23.8	▲12.2	22.4	10.2	21.2	2.5	▲68.4	▲42.9	▲74.7	75.4	6.9	▲39.6	▲34.3
フ ラ ン ス	209.1	4.3	▲21.8	6.6	▲6.3	38.4	64.9	22.0	40.1	▲37.8	▲9.1	▲8.2	▲46.1	161.7	141.3	31.5	15.6
ド イ ツ	145.0	55.2	▲71.9	▲56.3	▲42.2	▲33.9	15.2	▲35.8	▲6.8	47.5	▲8.3	10.4	8.0	26.1	70.7	19.6	▲13.0
ア メ リ カ	103.8	42.2	24.5	56.1	36.8	29.8	▲25.3	16.3	53.6	▲22.8	0.1	3.8	42.4	26.4	▲23.5	10.2	20.3
オ ー ス ト ラ リ ア	▲22.7	▲20.5	35.1	5.3	▲4.6	▲29.0	70.7	▲2.2	▲47.5	▲4.8	▲39.9	▲36.7	▲8.9	1.1	37.4	4.5	▲6.5

